

新潟市も巻町と合ぺいし，人口八十一万人の大都市に発展しました。政令指定都市にも向けて，政治の面でも全国から目を向けられています。私は，そんな新潟に三つの提案をします。

一つ目は，環境に優しい街にする事です。私は，環境問題に関心があります。クリーン作戦と呼ばれるゴミ拾いにも進んで参加しています。しかしゴミのポイ捨ては増える一方です。キレイにしてもすぐきたなくなります。ですから私は，ゴミ箱やポイ捨て禁止のポスター，看板などを公共施設や公園，道路などに置いたり貼ったりすればゴミは減るのではないかと考えました。

それから，木も増やしてほしいです。木は二酸化炭素を吸収し，酸素に変えるという働きがあります。だから車通りの多い道に木を植えるといいと思います。

それから雪を有効活用するという事です。

新潟は，冬は寒く夏は暑いといった気候です。冬にいっぱい降る雪を取っておいて，クーラーの代わりにするという行動が行なわれました。だから新潟もこのことを応用すれば，クーラーから出る二酸化炭素を減らせると思います。

二つ目は，市の観光を見直すことです。新潟県の名産品といたらお米です。では新潟市といたらどうでしょう。一番という物は思い浮かびません。印象づけるアピールが不足している気がします。あまり知られていませんが，日本で初めてチューリップを咲かせた地は新津です。全国に強烈にアピールすれば，たくさんの人から新潟に興味を持ってもらえると思います。

それから，リゾート施設を作れば，観光客が増え，新潟のいい所を知ってもらえると思います。私は実際，新潟市にはあまり観光地がないと思います。佐渡に修学旅行に行った時に，佐渡には竹細工やさきおりなどの工芸品作りを体験する施設を楽しみ，また行きたい思いを持ちました。新潟市にも工芸品はたくさんあると思うので，佐渡のような施設があるといいと思います。

三つ目は，安心して暮らせる街を作るということです。最近は怖い事件が多発しています。もしかしたら殺人事件などの命に関わる事件に巻き込まれるかもしれません。今も事件は起きています。安全な街にするには，「カギを閉める。」「夜道は歩かない。」などの基本的な事を心がければいいと思います。市民のみなさんに呼びかければ効果があると思います。

私は新潟に生まれ，新潟に育ちました。交通は発達しているし，食べ物はおいしいし，新潟はとてもいい所です。私は将来，「どこの出身ですか。」と聞かれたら，「新潟です。」と宣言できるような大人になりたいです。